

# 2月 すずらんだよい

担当：大原

☆～月のねがい～☆

『だいすき』

- ・自分の言葉で神さまとお話してみる
- ・友だちの存在をうれしいものとして感じ、一緒に遊びながらいろいろな思いに気づく
- ・自然の不思議さやおもしろさに気づき、楽しむ

先月の願いからの子どもたちの姿

- ・神さまに愛され、自分も友だちも大切にされていることを感じ、喜ぶ
- ・友だちと一緒に楽しむ
- ・冬の自然を感じながら体を使って楽しく遊ぶ

寒い日にも負けず元気いっぱいに外遊びを楽しむ子どもたち！毎朝「今日、外で遊ぶ？」と聞く子どもたち。散歩で何かを見つけると保育者や友だちに知らせ「何これ？」「氷？」霜柱を見つけると、つんつんしたり同じ物を探したりと一緒に楽しむ姿があります。子どもたちにとって、自然の発見物は宝物を見つけたかのようなようです。

厳しい寒さが続くこの頃。

子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり吐く息の白さを楽しんだり、小さな体で季節を感じながら過ごしています。

最近、週明けになると「〇〇行ったのよ！」「〇〇に乗った」とお家の出来事をよく話してくれるようになり子どもたちの成長を感じております。2月も元気にたくさん遊びましょうね♡